授業科目	ツーリズム英語					単位	2
履　　修	選択	関連資格				ナンバリング	TO31616J
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP5-2		
担当教員	友原　嘉彦						
授業概要	本科目では英国の作家である Agatha Christie アガサ・クリスティー(1890-1976)の推理小説"Murder on the Orient Express"『オリエント急行の殺人』(1934)を原文で輪読し、英語力を涵養すると共に、作品の舞台であるバルカン半島の（観光）事情、国際色豊かな乗客（観光者）、今なお世界中で走っている（観光装置・資源ともなる）寝台特急など、ツーリズムにかかる点についても理解を深める。 授業は学生の皆さんにまず英文を読んでもらい、その後、日本語で訳してもらうので、（復習のみならず）毎回の予習は欠かせない。文章の節目節目に教員が解説を行なう。成績評価はレポートを主とするが、輪読の予習状況など授業に参加するにあたっての情熱についても「そのほか」として成績の 2 割を占めることとする。 ◆本科目の講義はすべて遠隔です。						
学生が達成すべき行動目標	1. 英語の読解力を涵養する。 2. 観光にかかる知識を増やし、観光科学的なものの見方・考え方を涵養する。						

達成度評価

評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	80	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			20				20	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			25			20	45	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)			35				35	
技能・表現 (DP5-3)								

具体的な達成の目安

理想的レベル	標準的なレベル
英語書籍の輪読を通して、英語の読解力を顕著に向上させることができるとともに、観光についても知識を増やし、科学的な見方や考え方をできる充分な素養を身につける。	英語書籍の輪読を通して、英語の読解力を向上させることができるとともに、観光についても知識を増やし、科学的な見方や考え方をできる素養を身につける。

授業計画

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)

1	・ガイダンス	講義・演習	復習	20
2	・The Taurus Express ・The Hotel Tokatlian	講義・演習	予習・復習	100
3	・Poirot Refuses ・A Cry in the Night	講義・演習	予習・復習	100
4	・The Crime ・A Woman?	講義・演習	予習・復習	100
5	・The Body ・The Armstrong Case	講義・演習	予習・復習	100
6	・The Wagon Lit Conductor ・The Secretary	講義・演習	予習・復習	100
7	・The Valet ・The American Lady	講義・演習	予習・復習	100
8	・The Swedish Lady ・The Russian Princess	講義・演習	予習・復習	100
9	・Count and Countess Andrenyi ・The Colonel	講義・演習	予習・復習	100
10	・The Hardman ・The Italian	講義・演習	予習・復習	100
11	・Miss Debenham ・Hildegarde Schmidt	講義・演習	予習・復習	100
12	・Summary of the Passengers' Evidence ・The Weapon	講義・演習	予習・復習	100
13	・The Luggage ・Certain Points ・The Dirty Spot	講義・演習	予習・復習	100
14	・Princess Dragomiroff's Name ・The Truth about Mary Debenham ・Two Solutions	講義・演習	予習・復習	100
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				

理解に必要な予備知識や技能	1. 英語に親しんでおくこと。 2. 観光地域としてのバルカン半島や寝台特急など輪読作品に関する知識を自発的にも身につけようとすること。
テキスト	Agatha Christie "Murder on The Orient Express"（ラダーシリーズ Level 4, 2014 年）、IBC パブリッシング
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	・アガサ・クリスティー著、中村能三訳『オリエント急行の殺人』（ハヤカワ文庫―クリスティー文庫、2003 年） ・柴宜弘編著(2016)『バルカンを知るための 66 章　第 2 版』明石書店
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	英語は輪読作品の舞台である東欧南部、トルコにおいても通じやすい言語です。英語に親しみ、将来ぜひこの地域を旅してみてください！文化がモザイク状に広がるこのエリアはきっと人生に刺激を与えてくれるはずです。
達成度評価に関するコメント	1. レポートはよく練られたおもしろいものを期日までに提出してください。 2. 授業参加・貢献度も評価の 2 割を占めますので、しっかり授業に参画していただければ幸いです。 　達成度評価の「そのほか」とは、授業への参加・貢献度です。単に出席しているだけではなく、（意義のある）意見を発言してくれたり、過ぎた講義回での項目について復習していることで簡潔にまとめて説明してくれたり、といったことが得点の増加に関係します。一方、これらが不十分なだけでなく、授業を中断せざるをえないほどの声量で授業とは無関係のことについてしゃべっているなどした場合は得点の減少に繋がります。

13105200 ツーリズム英語